

## 2006年10月、合併後初の市議員選挙で再選される。

都市建設常任委員会  
新幹線特別委員会  
広域事務組合議会議員  
西部地区下水道期成同盟会副会長

孫内山中への産廃最終処分場建設は、青森市に産廃を呼び込むことになるので「青森市に過度の産廃施設が集中しないようにと県に要請してきた」立場をひき続き堅持するよう求める。

雨漏りの学校が16校残されていると指摘し、いつまでに修繕するのかと質問。また、文部科学省が18年度までに耐震診断を終えるように指示を出しているのに、青森市の診断率はたったの13%。子どもたちの安全確保と災害時に避難所になる学校の耐震診断と耐震化を求める。

「障害者自立支援法」の見直しと授産施設の利用料の無料化などを求める。

広域事務組合議会で、公立大学の不正経理問題で、佐々木市長、前学長らの懇親会費の返還を求めるべきと質問。前の議会で前学長に顧問料を払ってきたことを問題にしてきたが、顧問制度が廃止されていた。市民の税金で飲み食いをし、毎回一万円もするウニのお土産を持たせている参与会もやめるべきと質問。大学改革のための貴重な意見を聞くために必要というので「貴重な意見なら大学構内で、学生や市民にも聞かせたらどうか」と追及。



当選後新城での朝街宣



当選後の囲む会で挨拶



広域事務組合議会での質問